



### つくば研究所

創薬・開発を初期段階から幅広くサポート。薬効薬理試験では、がん、代謝性疾患を中心とした多様な疾患領域に対応し、創薬研究経験者による試験系の提案もおこないます。

#### ■募集部門

創薬研究部門

### 薬効薬理試験 Efficacy Studies

#### ■代謝性疾患領域

- ・モデル動物を用いた薬効薬理試験
- ・培養細胞、細胞画分、タンパク質等を用いた in vitro薬効薬理評価

#### ■がん領域

- ・培養がん細胞株を用いた試験
- ・がん細胞株移植モデル動物を用いた薬効薬理試験
- ・マウスを用いた血管新生評価試験

#### ■ワクチン領域

- ・赤血球凝集抑制試験（HI抗体価測定）
- ・免疫原性試験

#### ■その他の領域（各種試験系の提案及び実施）

- ・in vivo薬効薬理試験
- ・試験系の構築とそれを用いた評価（in vitro / in vivo）
- ・遺伝子組換え細胞・タンパク質などの作製
- ・バイオマーカー等の測定系セットアップ及び測定（ELISA、RIA、遺伝子発現）
- ・hERG-[3H]astemizole結合アッセイ

### つくば薬物分析センター

Triple Quad 5500、API 5000 LC/MS/MS、UPLC、HPLC など最新鋭の分析機器を保有し、非臨床及び臨床における高品質の分析試験を実施しています。また、測定法の開発力にも優れています。

#### ■募集部門

薬物分析部門

### 薬物分析試験 Bioanalysis

#### ■生体分析（TK / PK）

- ・薬物及び代謝物の濃度測定法の確立
- ・薬物及び代謝物の濃度測定法バリデーション
- ・TK / PK測定
- ・臨床第 I・II・III・IV相の生体試料中薬物濃度測定
- ・生物学的同等性試験における薬物濃度測定
- ・薬物相互作用プローブ薬の生体試料中濃度測定

